

学校だより青南

9月号

令和7年9月1日

港区立青南小学校

校長 野口 直樹



「余白」

校長 野口 直樹

夏休みが明けました。家庭での時間が増えた子どもたちは、充実した生活を過ごすことができたでしょうか。善光寺でのラジオ体操のおり、「夏休みになったけれど、自分で時間割を考えて生活している」という本校児童がおりました。朝はラジオ体操に始まり、その後、学校と同じ時刻に学習をしているとのことでした。普段は、決められた生活リズムで過ごしていますが、自分で考えて主体的に夏休みを過ごしていることに感心しました。自分で考える力が育っていると思いました。

さて、中央教育審議会において、次期学習指導要領についての話し合いがすすんでいます。この中央教育審議会に参加している校長先生から伺ったことですが、子どもと教師の「余白」について熱く議論がされているとのことでした。

「余白」とは、子どもたちにとっては「学び方」について、教師にとっては、「時間」ということになるのだと考えます。「学び方」は、今、盛んに言われている「個別最適な学び」のことです。児童一人一人が、学習内容を自分に合った、考えた方法で学びを進めていったり、自身の興味や関心に基づいた学習を行っていったりすることです。これは、簡単なことではありませんが、子どもたちが社会生活を営んでいく未来において、大切な力を身に付けていくのに必要なことだと考えます。

この学習指導要領改訂に向けて、港区では、複線型授業チャレンジデーとして、「個別最適な学び」の実現を目指し ICT 機器の活用等をしながら各校取り組みを進めています。本校では、今年度より午前5時間での教育課程の良さを生かし、生み出された時間（余白）を、子どもたちが自走して学習するための力（基礎的な知識、自分の学習を振り返る、自分の考えた方法で学習を進める等）の育成に使っています。また、教師が児童と向き合ったり、授業の準備に充てたりしています。まだ、この教育過程での取り組みは始まったばかりで、試行錯誤を繰り返しているところですが、生み出された時間で、子どもにとっても教師にとってもより良い教育活動が実現されていくよう取り組んでまいります。

「平和学習について」

夏休みが始まった7月18日に本校体育館において、港区と山の手空襲を語り継ぐ集い実行員会の共催で「山の手空襲80周年追悼 朗読と音楽の集い」が開催されました。青南小学校の卒業生である語り部の方が、終戦の年5月25日に起こった山の手空襲について朗読と音楽という手法で、青山の地域の子どもたちに語っていただきました。これは、当時何が起きたのか、子どもであった語り部の方たちは何を考え、思ったのかということ学ぶ貴重な会です。本校の児童も、読み手として参加いたしました。語り部の方たちの体験を伺うにつけ、自分たちの今の暮らしが当たり前でないこと、平和に向けて自分ができることを考える良い機会となりました。

また、本企画運営のために、ご協力いただいた PTA の皆様ありがとうございました。

【規則正しく生活しよう】

夏休みの間、子どもたちが規則正しい生活を送れるようご支援いただき、ありがとうございました。いよいよ2学期が始まりました。普段の生活に戻ることや、学校生活への不安などがありましたら、些細なことでもご相談ください。生活リズムを整えることは熱中症対策としても効果的です。

毎日元気に過ごすことができるよう、こまめな水分補給などの体調管理を引き続きよろしく願いいたします。

【鉄道模型クラブ】

鉄道模型クラブは、今年度新設されました。乗り物が大好きな4～6年生13名で活動しています。現在は、最後のクラブで「Nゲージを使って電車を走らせたい」という熱い思いのもと、その周りを彩るジオラマ作りを行っています。山や海、トンネルや駅など、グループごとに、町の風景を協力しながら作っています。自分の趣味や好きな物について語り合いながら活動する姿がとても微笑ましいです。

【3年生】

3年生は、全学年の中で、1番人数の多い学年です。たくさん人数がいるだけあって元気いっぱい、そしてどんなことにも興味をもって前向きに頑張っていくことのできるパワーをもっています。

1学期は学区域たんけん、虫さがし、区内めぐり、スーパー見学とたくさん校外学習を経て、大きく成長しました。2学期、運動会や学芸会で頑張る姿も楽しみです。

【給食委員会】

今年度、「みんなに給食に関心をもってもらい、美味しく食べてもらう」を目標にして活動をしています。「給食を美味しく食べてもらって、残飯を少しでも減らしたい！」という委員会の思いがあり、そのための活動を話し合いました。給食室の調理の様子や食に興味をもってもらうための動画やクイズ、ポスターなどを作成しています。多くの子どもたちに食の楽しさを感じてもらえると嬉しいです。

【演劇鑑賞教室について】

青南小学校では、学芸会の行われる年に演劇鑑賞教室を実施しています。今年度は、『劇団 きゃろっと』という劇団楽団の、「注文の多い料理店」の演目を鑑賞します。宮沢賢治の有名なお話なので、絵本を読んだことがある児童も多いかもしれません。沢山の楽器を使った演奏とお芝居の両方を一度に楽しめる構成となっています。2学年ずつ、3回公演で行います。いつもの体育館が、その日は劇場に変身します。是非、楽しみにしててください。